

九州地区技術研究会設立懇談会
参加者各位

九州地区技術研究会発足懇談会(第3回) 議事録

大変遅くなりましたが標記懇談会の議事録を送付します。
また、九州地区技術研究協議会規則(修正案)を添付しております。
尚、琉球大学より、九州地区技術研究会設立に賛同する旨連絡がありました。

日時:平成23年3月17日

場所:熊本大学工学部工学研究機器センター

出席:

石井大輔(九州大)、井本祐二(九工大情)、浅川和彦(九工大工)、
山内直利、松岡宗治、吉田浩、鳥飼紀雄(佐賀大)、國分修三、
奥林豊保(大分大)、斎藤泰男、玉作真一(宮崎大)、
大濱祐七郎、中島弘道(長崎大)、伊波善清(琉球大)、
吉永謙二、大角義浩(鹿児島大)、島津公紀(北九州高専)
藤本高德(大分高専)、森田恵一、堀田隆之(有明高専)
屋良朝康、蔵屋英介(沖縄高専) 神澤龍市、松本英敏(熊本大)

議題:

- 九州地区総合技術研究会について
熊本大学よりこれまでの経緯について報告があった。
以下、経緯。
 - 平成21年9月、九州地区総合技術研究会in熊本大学の開催に合わせて第1回設立懇談会が開かれ、九州地区の大学・高専が協働して、技術職員の技術交流の活性化と技術補完関係をつくり、九州地区の教育・学術研究に貢献していくため九州地区技術研究会の開催が提案された。
 - 同年10月、九州地区国立大学等工学部長会議において、熊本大学の工学部長より、九州地区技術研究会の開催趣旨説明があり、各機関工学部長から賛同を得た。
 - 平成22年3月、実験実習技術研究会 in 琉球に合わせて、第2回設立懇談会が開催され、鹿児島大学より九州地区総合技術研究会の開催受入表明があった。同研究会の運営に必要な協議会と規則を制定するため熊本大学総合技術研究会開催時に協議することになった。
- 九州地区総合技術研究会の協議会および規則について
 - 熊本大学より、九州地区技術研究会の規則(案)が提示され、修正意見がだされた。修正案を作成して参加者へ配信することになった。
 - 参加者から、組織を代表して出席していないため技術研究会の設立に参加するか、戻ってから協議して返事したいとする機関があった。
 - 賛同する機関が中心になって運営体制の整備を進めていき、遅れて運営に参加する機関があってもよいのではないか。
 - 設立に賛同する機関
鹿児島大学、長崎大学、佐賀大学、九州工業大学、大分大学、宮崎大学、沖縄高専、北九州高専、佐世保高専、有明高専、熊本大学
 - 保留した機関
琉球大学、九州大学、大分高専
- 技術研究会の開催について
 - 平成23年度の技術研究会を平成24年3月鹿児島大学開催について、承認され、各機関が協力していくことで合意した。
 - 九州地区技術研究会の開催については、技術研究会が研究所で開催される年度に開催する隔年開催の提案があった。
 - 長崎大学が受け入れに向けて学内調整をしていることの報告があった。
 - 大分大学機器分析技術研究会(平成24年度開催)等、九州地区で開催される技術研究会に協力することで合意した。